

各 位

上場会社名	株式会社 ハーバー研究所
代表者	代表取締役会長兼社長 小柳 昌之
(コード番号)	4925)
問合せ先責任者	常務取締役財務・経理部担当ディレクター 古俣 徳康
(TEL)	03-5219-5660)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,600	1,330	1,300	650	165.23
今回修正予想(B)	11,730	563	525	23	5.85
増減額(B-A)	△870	△767	△775	△627	
増減率(%)	△6.9	△57.7	△59.6	△96.5	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	11,318	900	879	266	67.74

修正の理由

売上高につきましては、以下の理由により業績予想を下方修正いたしました。

1. 広告販促費を予算比270百万円増額しモニター客を計画通り獲得したが、モニター客から売上増加につながる新規客への転換が予定より遅れていること
2. 既存客の注文回数は増加したものの、購入単価が想定より低下したこと
3. 海外部門では中国への輸出承認の遅れや受入れ停止等があり、計画通りの出荷ができなかったこと
4. 「東北地方太平洋沖地震」により、東北地方への売上が激減し、東京を中心とする関東地方の売上也急減、年間売上が最大(昨年)である3月の売上が大幅に減少していること

営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、以下の理由により業績予想を下方修正いたしました。

1. 売上減少が営業利益、経常利益に影響をおよぼしたこと
2. 広告販促費を予算比270百万円増額したこと
3. 会計基準変更に対応した資産除去債務、本社移転等に係る臨時償却費、不要資材廃棄及び土地評価損などの特別損失を計上したこと

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上